

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
827	東海自然歩道管理経費	01	一般会計		
基本施策	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	07	商工費	
			01	商工費	
			03	観光費	
担当部課名	伊賀支所産業建設課		102	観光施設維持管理事業	
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	45-9119	02	東海自然歩道管理経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	東海自然歩道利用者	東海自然歩道利用者が快適、安全に利用できる。
本年度事業内容	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	
	根拠法令・要綱等 伊賀市補助金等交付規則	
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	593	931	931
委託料	495	793	793
その他	98	138	138
合計(A+B)	2,753	3,091	3,091
③財源内訳(千円)			
特定財源		662	662
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,753	2,429	2,429
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
東海自然歩道維持管理委託	人	2	2	2			
東海自然歩道草刈り清掃業務委託	件	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
東海自然歩道利用者数	東海自然歩道を適切に管理できれば利用者が快適、安全に利用でき、利用者が増加するため指標とする。	人	1500 目標 ()	2000	2500
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

従来から、三重県と東海自然歩道維持管理委託契約を締結し、パトロール員を委託するなどを行ってきた。近年、東海自然歩道利用者は増加しており、自然歩道沿いに公衆便所を整備するなどの事業を行ってきた。今後も、施設の維持管理を適切に行なう必要がある。

評価	必要性	4	東海自然歩道の利用者は年々増加しており、自然歩道沿いの施設の維持管理は重要である。特に、危険箇所の把握のためのパトロール員の委託、草刈り等の適切な実施などを行い、利用者が快適、安全に利用できるようにしなければならない。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		